

令和5(2023)年度みよし市行政評価市民アンケート結果

1 アンケート調査の実施概要

(1) 目的

第2次みよし市総合計画(以下「総合計画」という。)に掲げた18の取組方針及び基本的な考え方における各取組に対する満足度と重要度について市民の皆さまの考えをお聞きし、今後の住みよいまちづくりに向けた取組への基礎資料とするとともに、更なる行政サービスの向上を図るためにアンケート調査を実施しました。

(2) 調査期間

令和5(2023)年12月15日(金)から令和5(2023)年1月12日(金)まで

(3) 調査対象者

令和5(2023)年11月1日を基準日とし、本市に住民登録されている18歳以上の市民から2,000人を無作為に抽出しました。

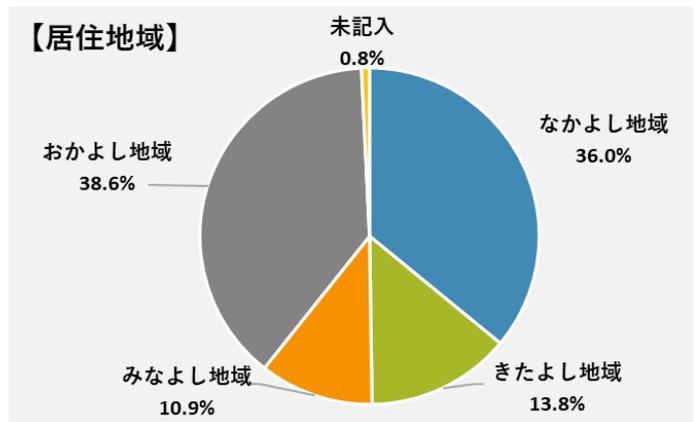
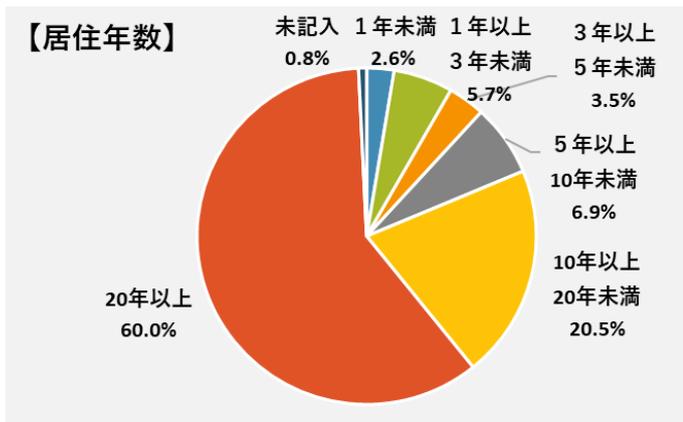
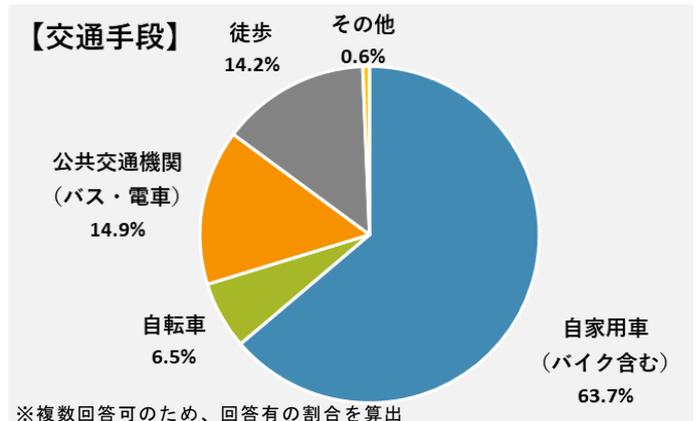
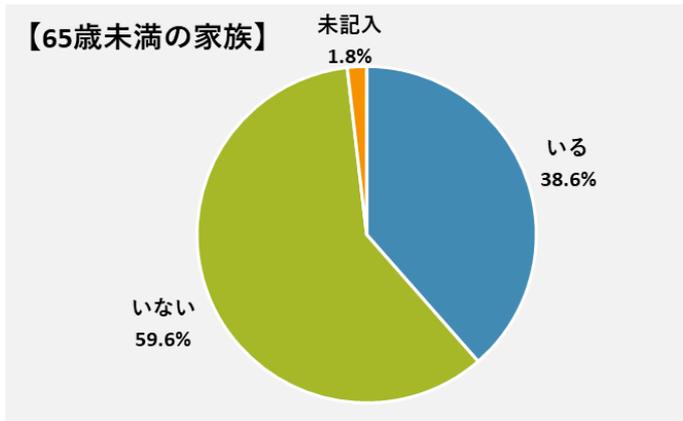
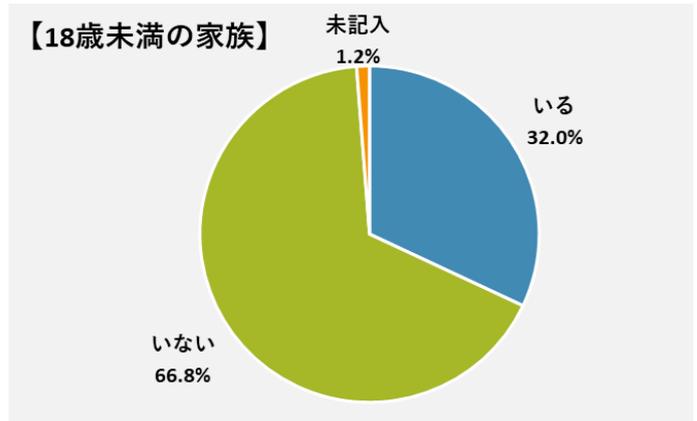
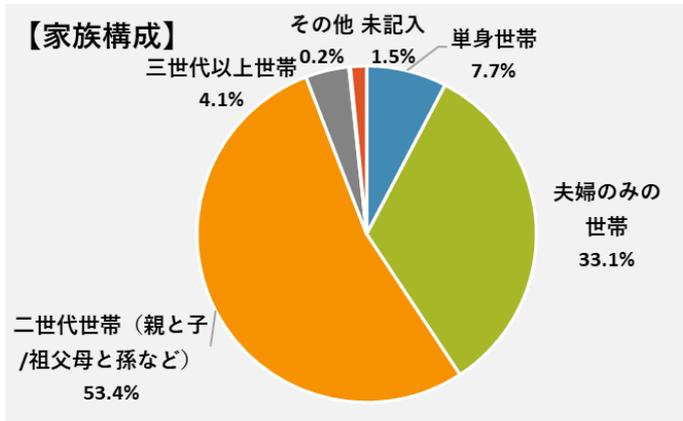
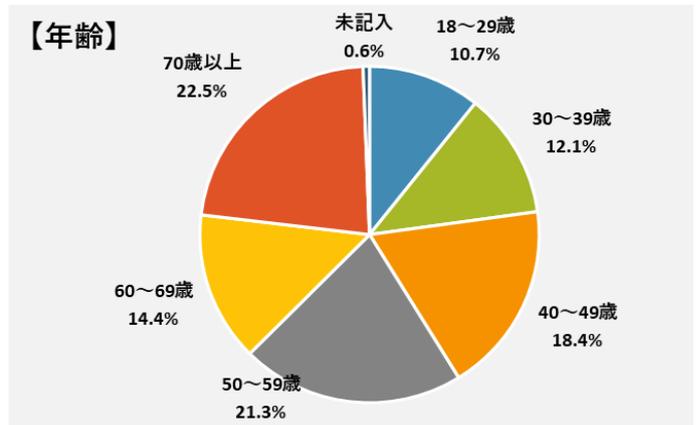
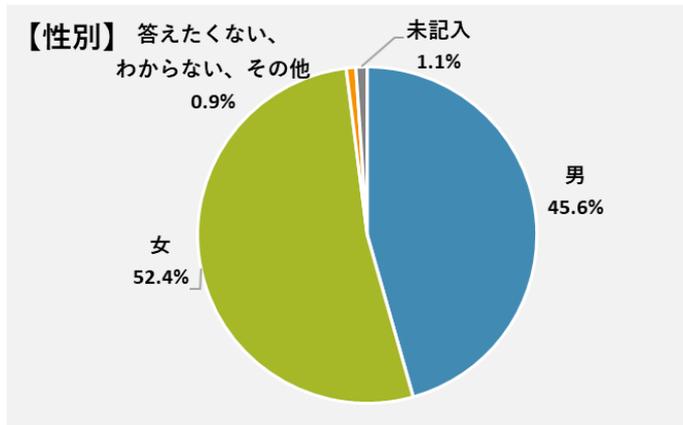
(4) 調査方法

郵送配布(回収は、郵送、直接、インターネット)

(5) 回答結果・回答属性

アンケートは653人(インターネット回答237人)から回答をいただきました。詳細は、以下のとおりです。

区分		11月1日時点 人口(人)	配布対象者 (A)(人)	(A)の構成比	回答数 (B)(人)	(B)の構成比	回答率 (B/A)
総計		61,394	2,000	-	653	-	32.7%
性別	男性	31,450	1,018	50.9%	298	44.3%	29.3%
	女性	29,944	982	49.1%	342	52.4%	34.8%
	答えたくない	-	-	-	6	0.9%	-
	わからない	-	-	-	7	1.1%	-
	その他 未記入	-	-	-	4	0.6%	-
年齢	18～29歳	9,233	351	17.5%	70	10.7%	20.0%
	30～39歳	7,517	284	14.9%	79	12.1%	27.8%
	40～49歳	8,626	372	18.6%	120	18.4%	32.3%
	50～59歳	10,269	423	21.2%	139	21.3%	32.8%
	60～69歳	5,936	211	10.6%	94	15.2%	44.5%
	70歳以上	9,069	359	17.9%	147	22.5%	41.0%
	未記入	-	-	-	4	0.6%	-
居住地	なかよし	23,525	802	40.1%	235	36.0%	29.3%
	きたよし	8,800	269	12.7%	90	13.8%	33.5%
	みなよし	6,472	173	8.7%	71	10.9%	40.9%
	おかよし	22,597	756	37.8%	252	38.6%	33.3%
	未記入	-	-	-	5	0.8%	-

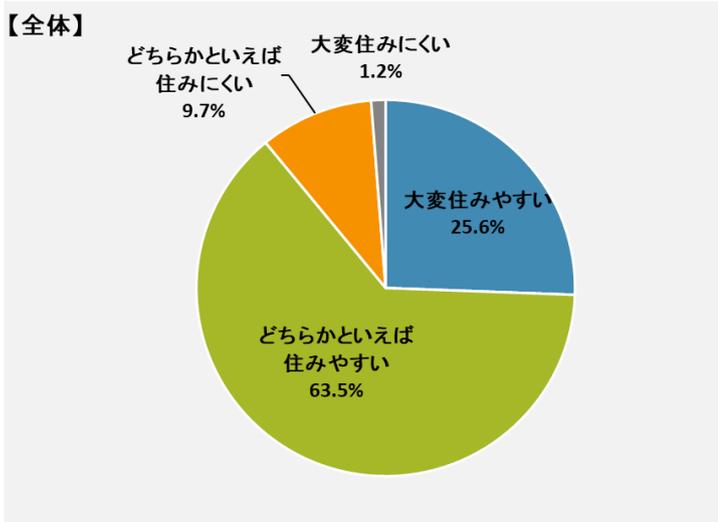


(6) 今後の活用方法

本アンケートを行政評価(施策評価・事務事業評価)における、令和5(2023)年度の実績として活用するとともに、今後のまちづくりへの取組にあたり経年変化や回答者の属性などデータを分析することにより、効果的な行政サービスの実現のために役立てていくこととします。

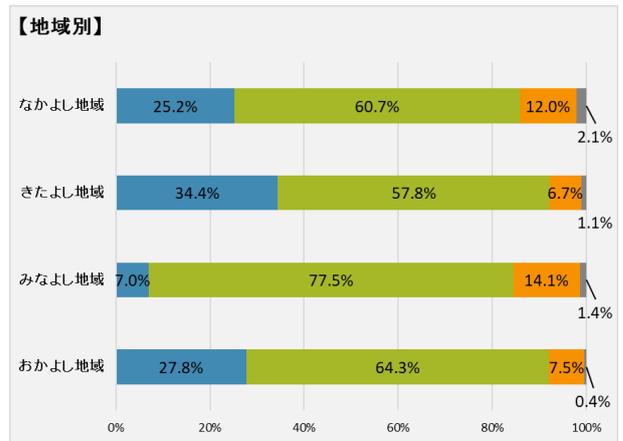
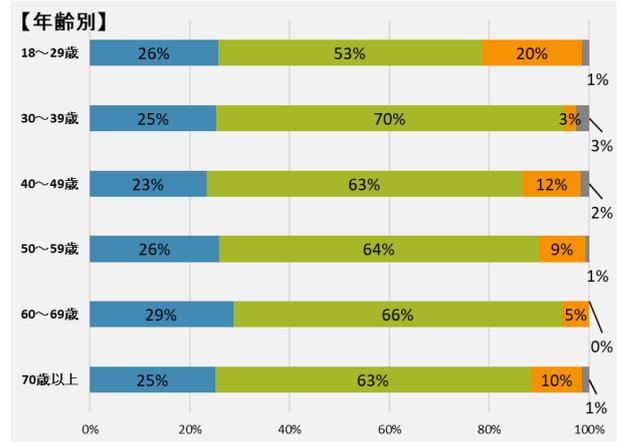
2 アンケート調査結果

(1) 住みやすさについて

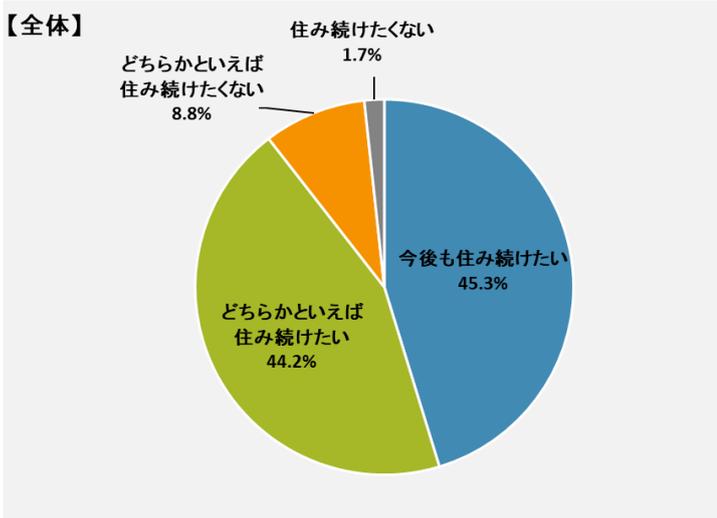


全体では「どちらかといえば住みやすい」が約 64%と最も多く、次いで「大変住みやすい」が約 26%と、約9割の人が“住みやすい”と評価しています。

回答数 649

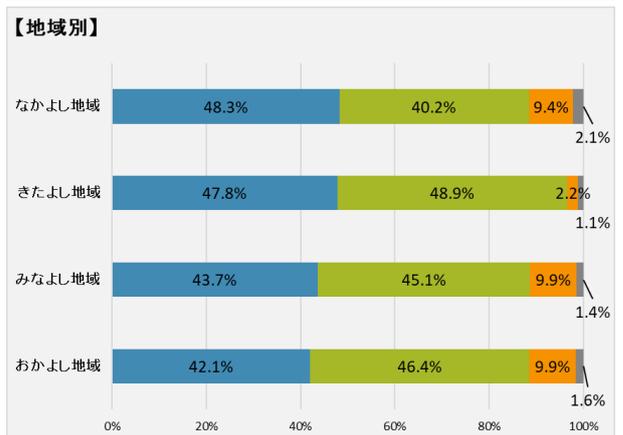
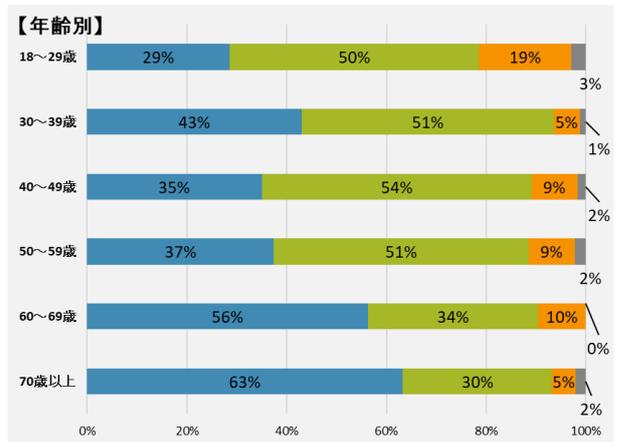


(2) 住み続けたいかについて



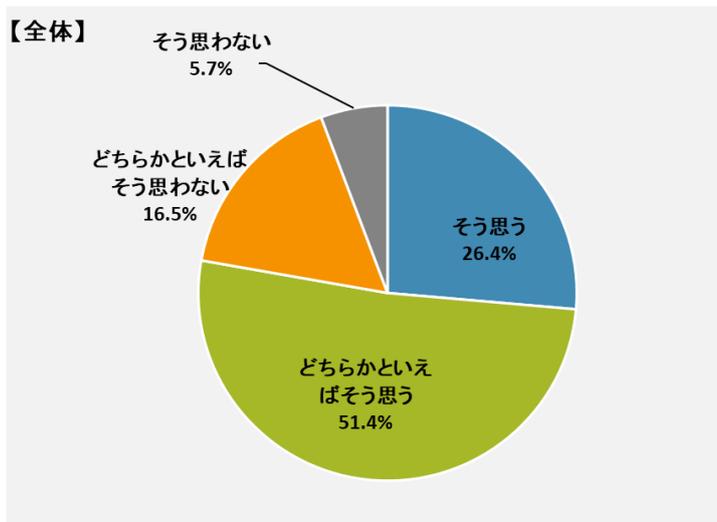
全体では「今後も住み続けたい」が約 45%、「どちらかといえば住み続けたい」が約 44%と、約9割の人が“住み続けたい”と評価しています。

回答数 649

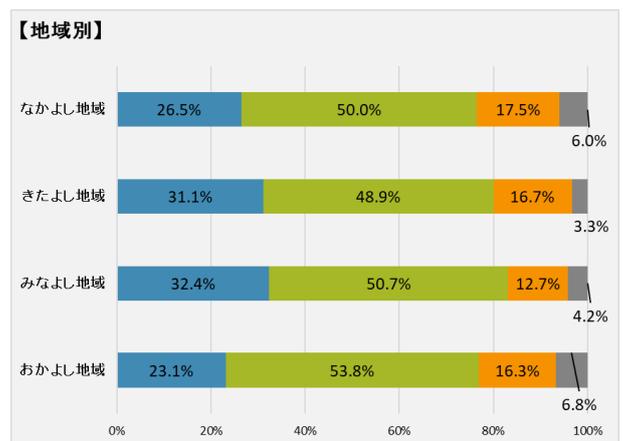
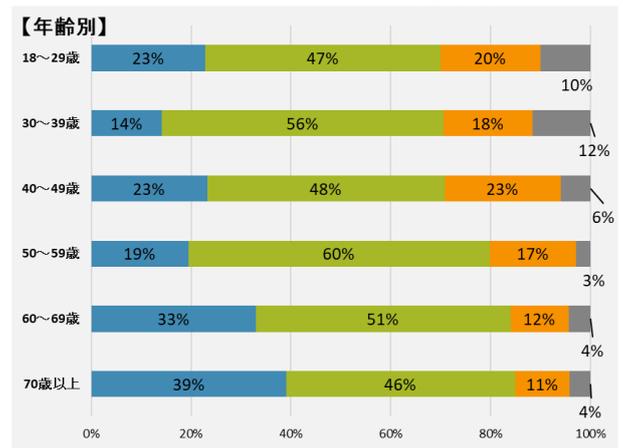


(3) 愛着や誇りを感じているかについて

回答数 649



全体では「どちらかといえばそう思う」が約 51%と最も多く、次いで「そう思う」が約 26%と、約8割の人が“愛着や誇りがある”と評価しています。



(1)から(3)の回答に対する自由意見(抜粋)	
【良い点】	【良くない点】
<ul style="list-style-type: none"> ・医療や買い物などの施設が充実している。 ・災害が少なくて安心。 ・遊歩道や公園が整備されている。 ・市民活動が盛んである。 ・野菜や果物の直売所がたくさんある。 ・名古屋と豊田の間にあり、交通の便も悪くない。 ・治安が良く、人も温かい。 ・都会過ぎず、田舎過ぎずのんびりすごせる。 ・子育てしやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車がないと交通の便が悪い。 ・施設や飲食店、観光など誇れる場所がない。 ・魅力的な場所がなくこの先不安。 ・意見が反映されている実感があまりない。 ・区の役員や近所付き合いが大変。

3 取組方針(施策)別の満足度・重要度評価

本アンケートでは、総合計画における6つの基本目標を達成するための手段となる取組方針及び基本的な考え方における各取組に対する個別の満足度・重要度について調査を行いました。それぞれの項目の選択肢に下表のように評価点をつけて、回答者による平均点を算出し評価指標としました。

基本目標	設問	設問の概要(取組方針)
1安心してこどもを産み育て、誰もが豊かな心を育むまち	1-1	安心してこどもを産み、育てられる環境にしよう
	1-2	心豊かなこどもを育てよう
	1-3	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう
2健康で生き生きと暮らせるまち	2-1	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
	2-2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
3安全で安心して暮らせるまち	3-1	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	3-2	交通事故や犯罪のないまちをつくろう
4魅力と活力があふれるまち	4-1	工業のさらなる成長を支えよう
	4-2	まちのにぎわいや魅力を生み出そう
	4-3	地域の農業と多面的機能を持つ農地を守り、次代につなげよう
5自然環境を守り未来へつなぐまち	5-1	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	5-2	環境にやさしいまちにしよう
6快適で暮らしやすいまち	6-1	生活の基盤が整ったまちをつくろう
	6-2	便利で快適な住環境をつくろう
	6-3	多様な世代の定住・移住を促進しよう
まちづくりの進め方	7-1	市民が参画し、ともに支え合う協働のまちづくり
	7-2	透明性の高い開かれた市政
	7-3	効果的・効率的で安定した行財政運営

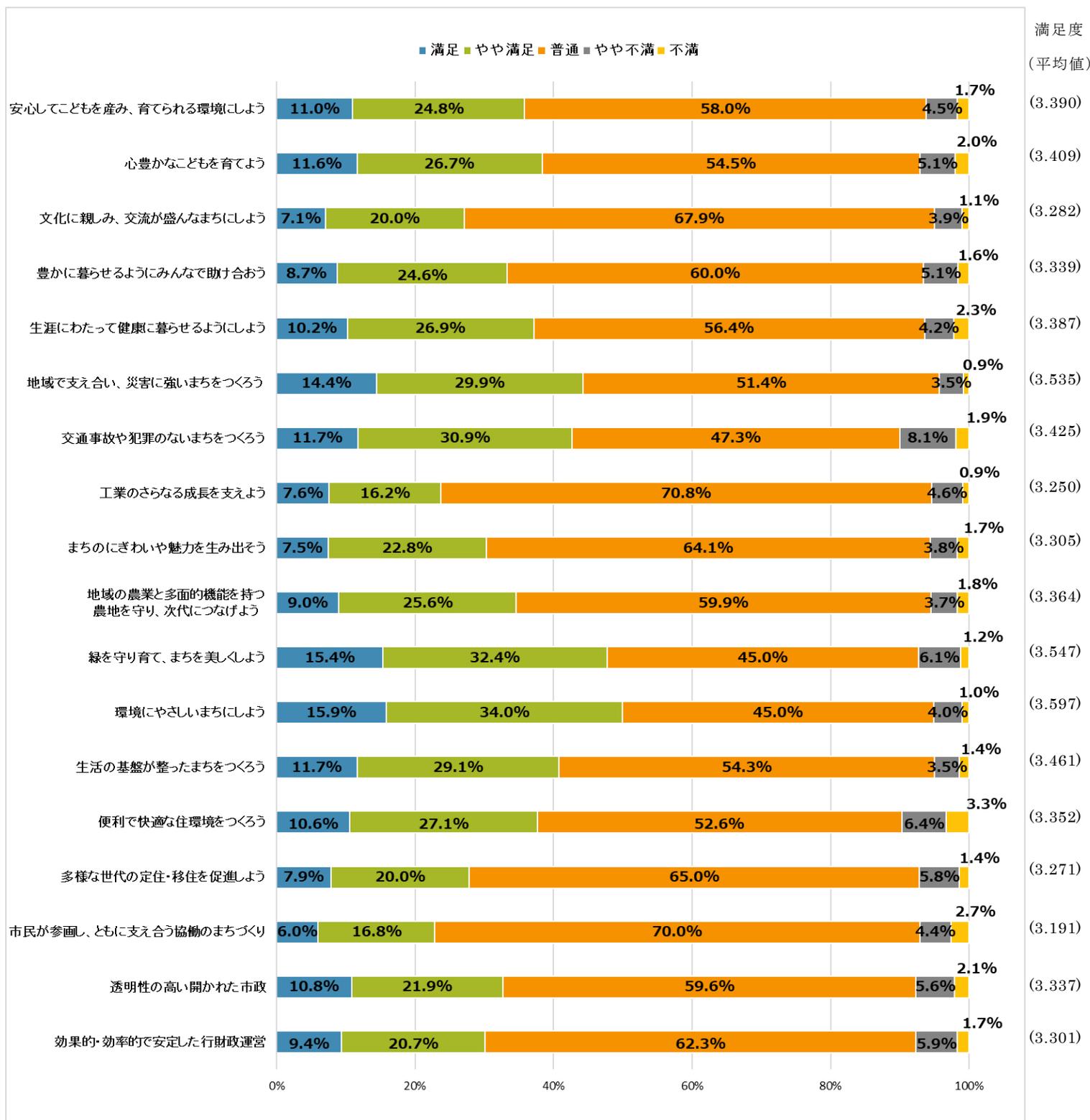
満足度	点数
満足	5点
やや満足	4点
普通	3点
やや不満	2点
不満	1点

重要度	点数
重要	5点
やや重要	4点
あまり重要でない	2点
重要でない	1点
わからない	-

(1) 項目別満足度について

項目別満足度の平均点は 3.375 点で、「生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう」の 3.387 点と、「地域の農業と多面的機能を持つ農地を守り、次代につなげよう」の 3.364 点の間に分布しました。上位と下位の項目は次のとおりです。

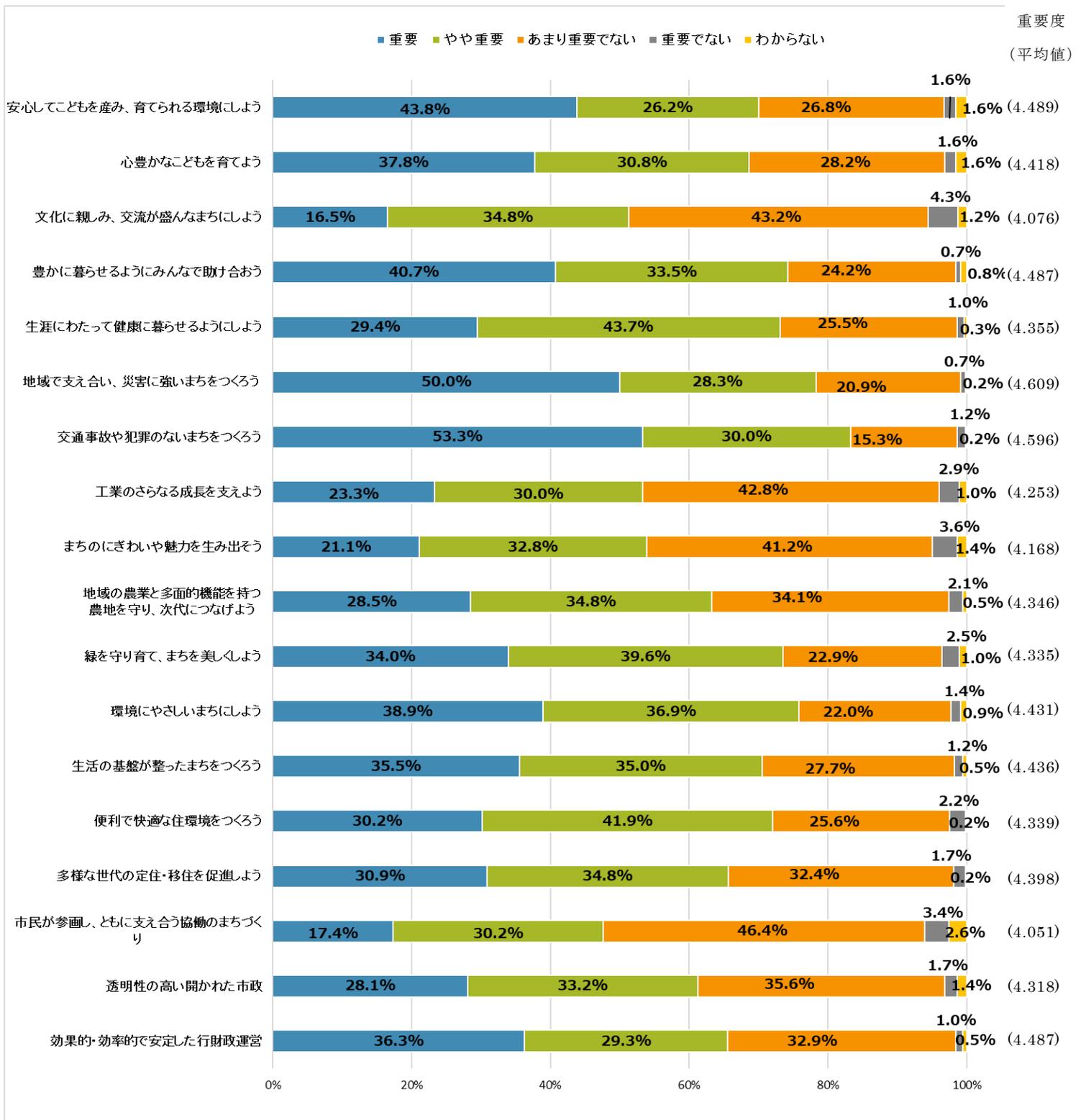
1位	環境にやさしいまちにしよう(3.597)	14位	効果的・効率的で安定した行財政運営(3.301)
2位	緑を守り育て、まちを美しくしよう(3.547)	15位	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう(3.282)
3位	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう(3.535)	15位	多様な世代の定住・移住を促進しよう(3.271)
4位	生活の基盤が整ったまちをつくろう(3.461)	17位	工業のさらなる成長を支えよう(3.250)
5位	交通事故や犯罪のないまちをつくろう(3.425)	18位	市民が参画し、ともに支え合う協働のまちづくり(3.191)



(2) 項目別重要度について

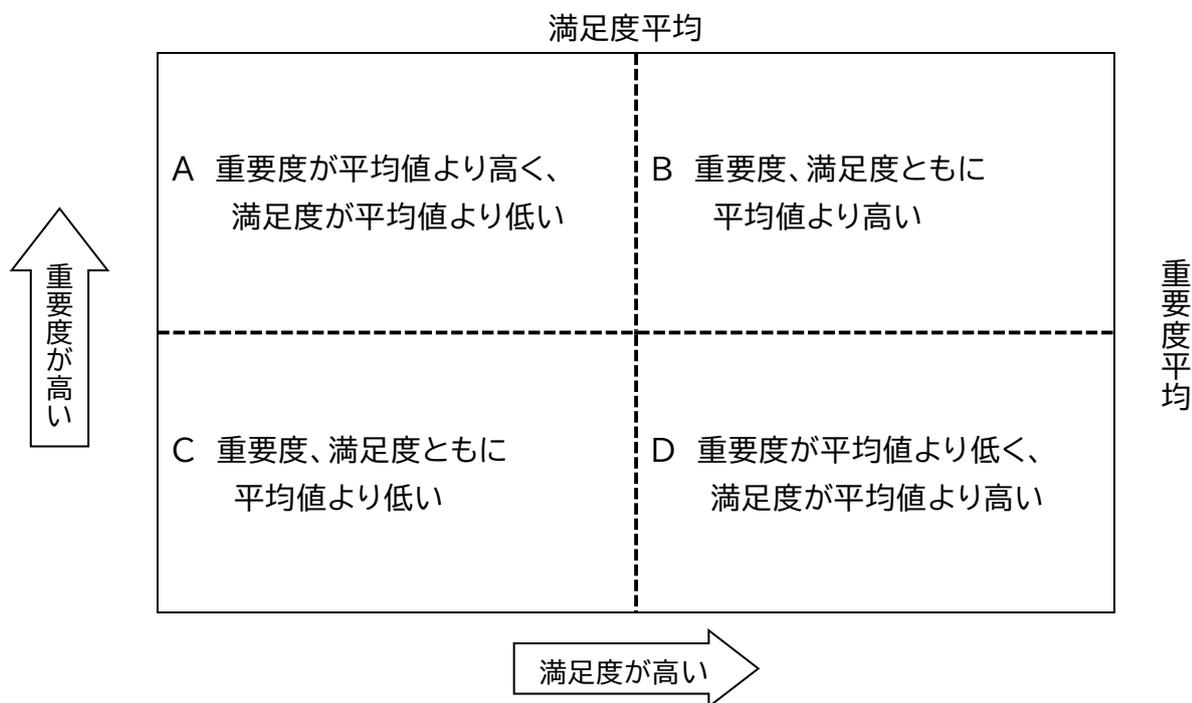
項目別重要度の平均点は 4.366 点で、「多様な世代の定住・移住を促進しよう」の 4.398 点と、「生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう」の 4.355 点の間に分布しました。上位と下位の項目は次のとおりです。

1位	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう(4.609)	14位	透明性の高い開かれた市政(4.318)
2位	交通事故や犯罪のないまちをつくろう(4.596)	15位	工業のさらなる成長を支えよう(4.253)
3位	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう(4.489)	16位	まちのにぎわいや魅力を生み出そう(4.168)
4位	効果的・効率的で安定した行財政運営(4.487)	17位	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう(4.076)
5位	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう(4.487)	18位	市民が参画し、ともに支え合う協働のまちづくり(4.051)



(3) 満足度、重要度の平均値散布図による分析(満足度・重要度の散布図を参照)

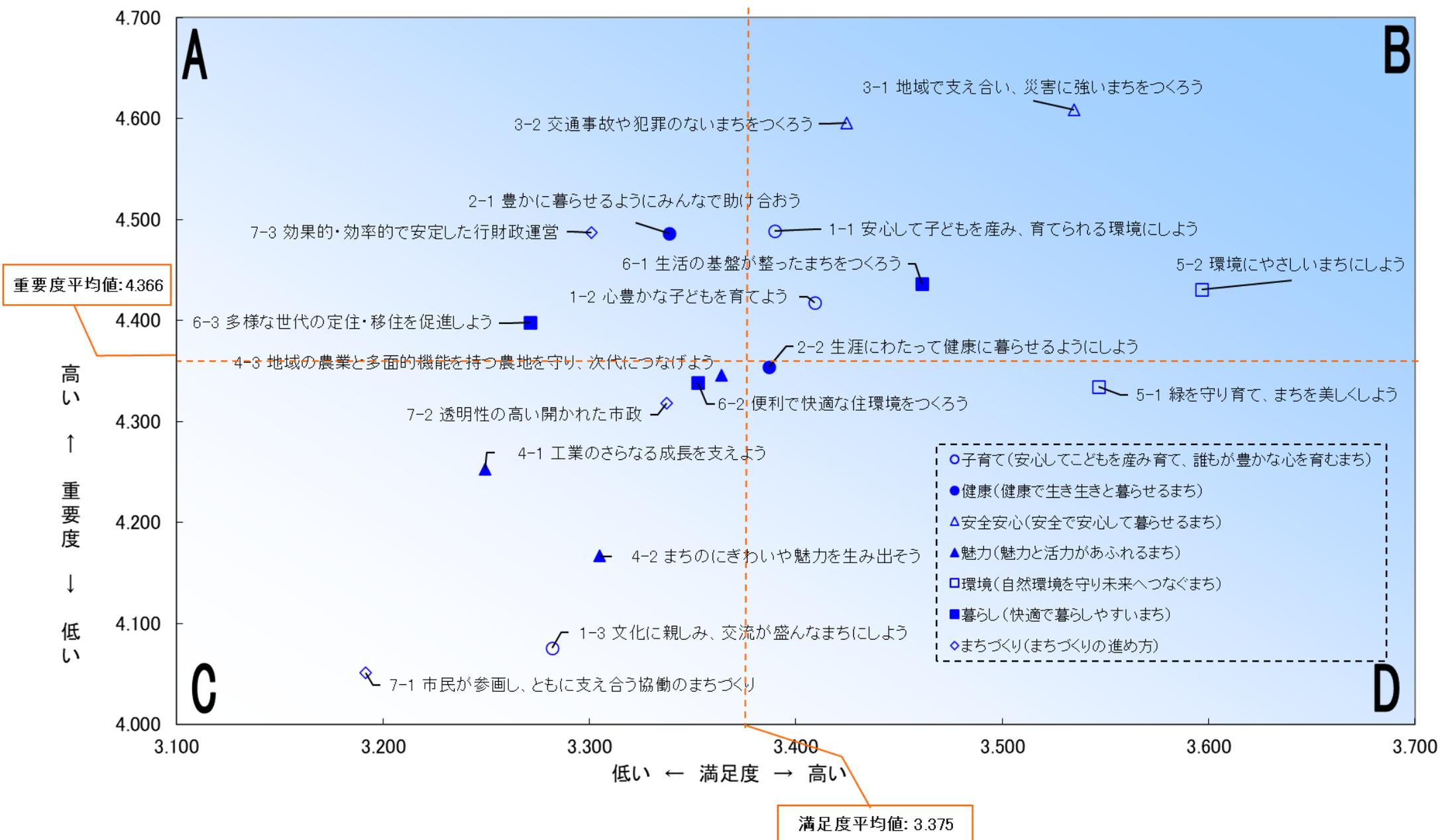
各調査項目の分布状況については、重要度を縦軸に、満足度を横軸にとり、平均値を基準として次の4つの領域に分類し分析しました。



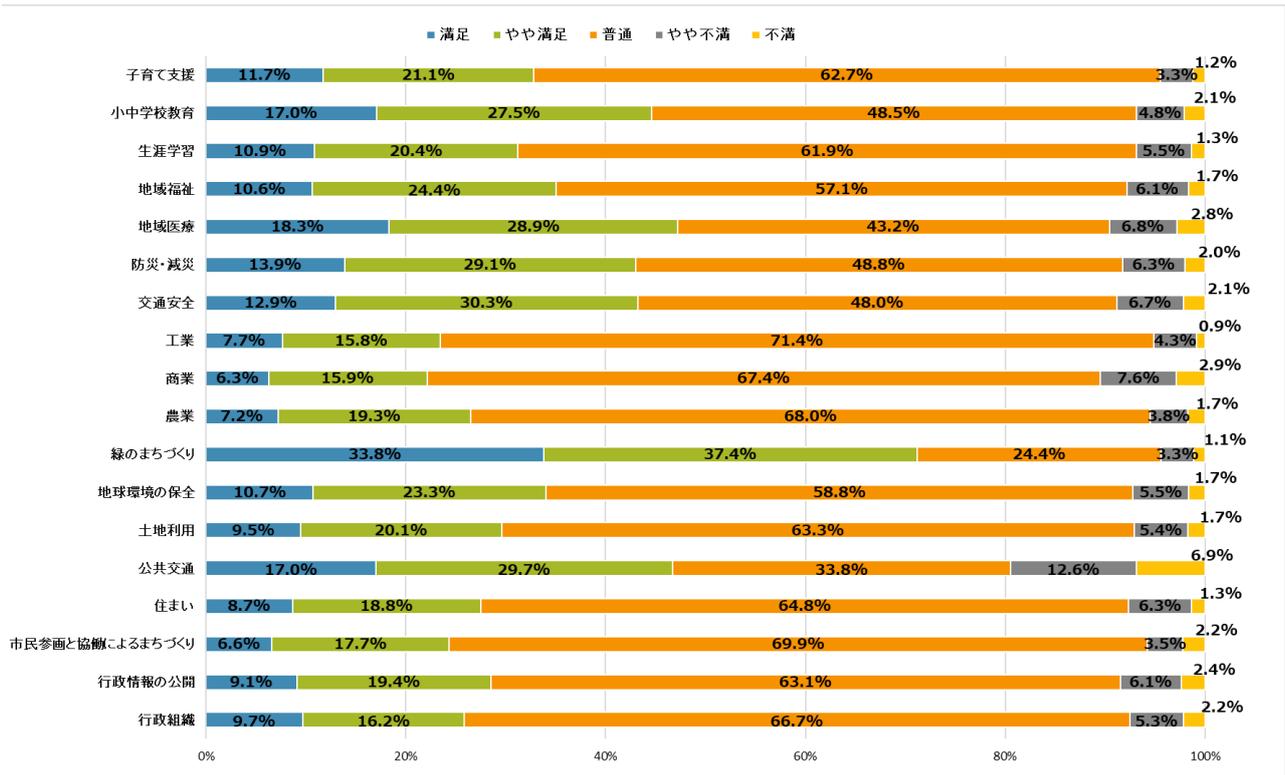
Aの領域	・取組の必要性は十分認識されているものの、満足度が低く、最も充実が求められていると考えられます。このため <u>従来の取組に改善を加え、さらなる充実を図る必要がある重点項目</u> としてとらえることができます。 「豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう」や「効果的・効率的で安定した行財政運営」などが該当します。
Bの領域	・取組の必要性は十分認識され、その取組にも満足されているものと考えられます。このため <u>今後も現在の水準を維持していく項目</u> としてとらえることができます。 「地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう」、「安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう」などが該当します。
Cの領域	・取組に対するニーズは低く、満足度も低いものと考えられます。このため、 <u>今後取組の見直しなどを検討する必要がある項目</u> としてとらえることができます。 「便利で快適な住環境をつくろう」、「まちのにぎわいや魅力を生み出そう」などが該当します。
Dの領域	・取組の必要性は低いが、満足されているものと考えられます。 <u>今後も現状のまま保つ維持項目</u> としてとらえることができます。 「生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう」「緑を守り育て、まちを美しくしよう」が該当します。

..

令和5年度 満足度・重要度の散布図



※参考 取組分野ごとの満足度(一部抜粋)

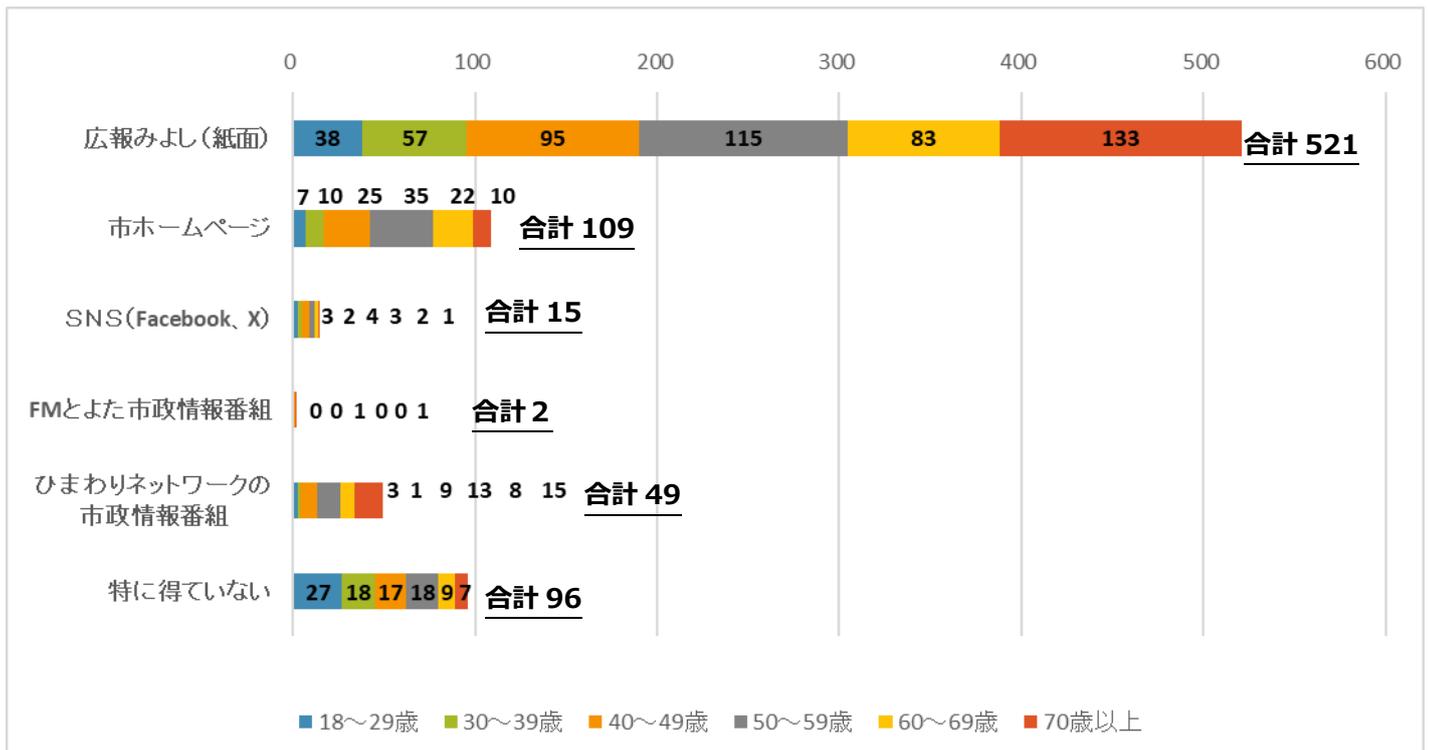


4 その他アンケート集計結果

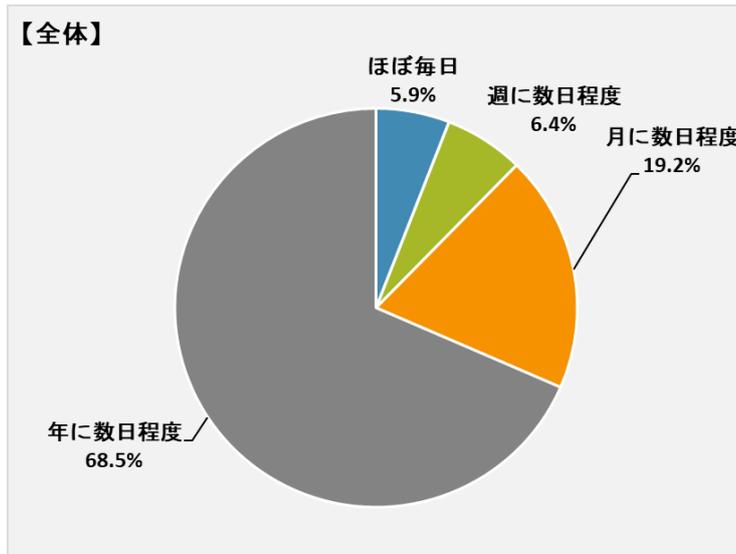
(1) 市政に関する情報の取得手段について

市政に関する情報の取得手段については、広報みよし(紙面)が最も多く521件(約66%)で、ついで市ホームページ109件(約14%)、ひまわりネットワークの市政情報番組49件(約6%)となっています。

回答数 792 (複数回答可)

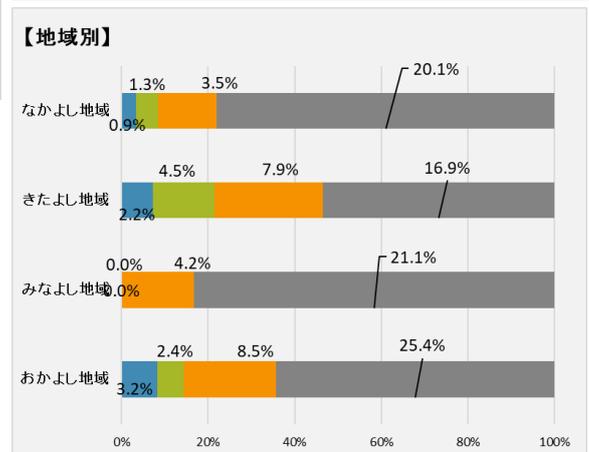
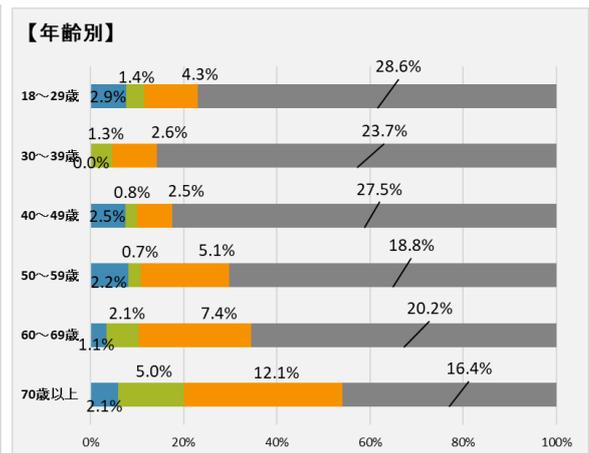


(2) さんさんバスの利用頻度について

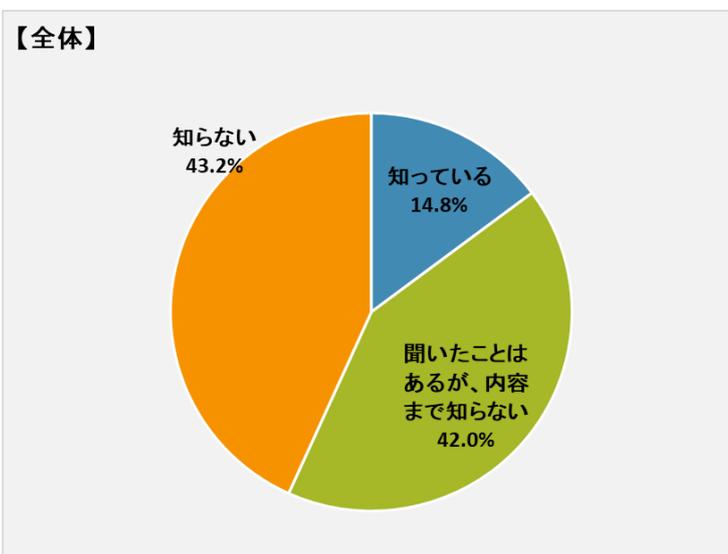


さんさんバスを利用すると答えた 203 人のうち、
ほぼ毎日利用する人は約 6%、
週に数日程度の人は約 6%、
月に数日程度の人は約 19%、
年に数日程度の人は約 69%でした。

回答数 203

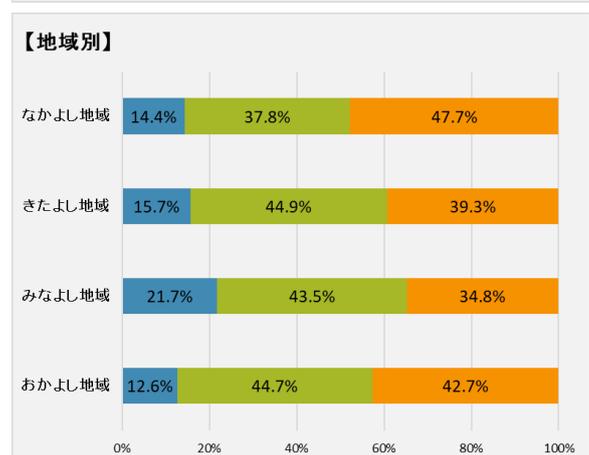
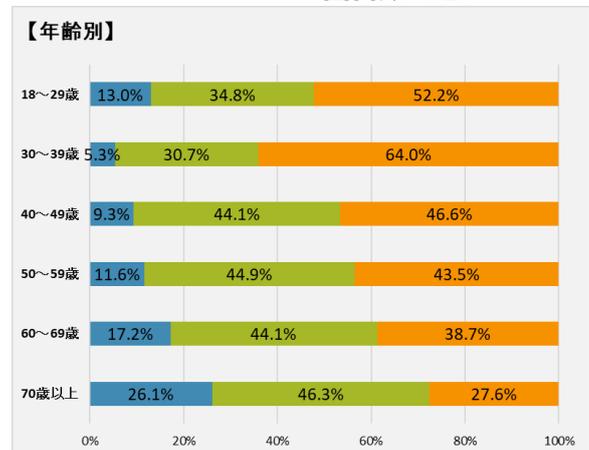


(3) 市民憲章について

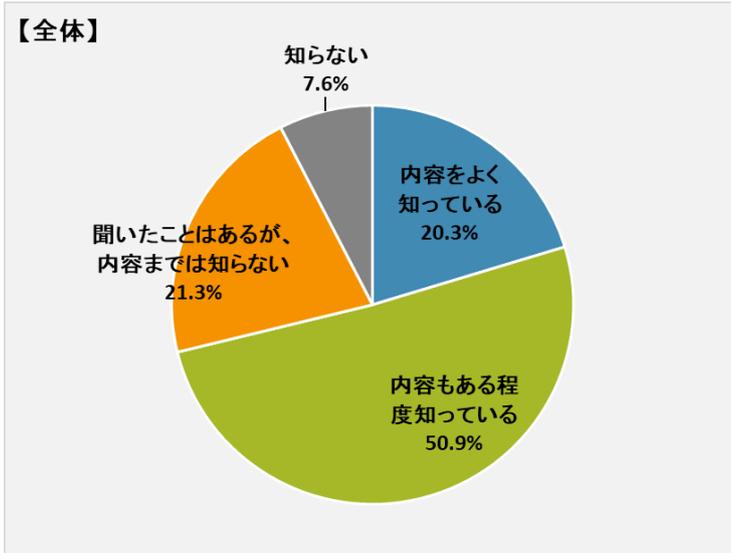


「みよし市民憲章」を聞いたことある(知っている、聞いたことがあるが内容までは知らない)人は約 57%でした。

回答数 629



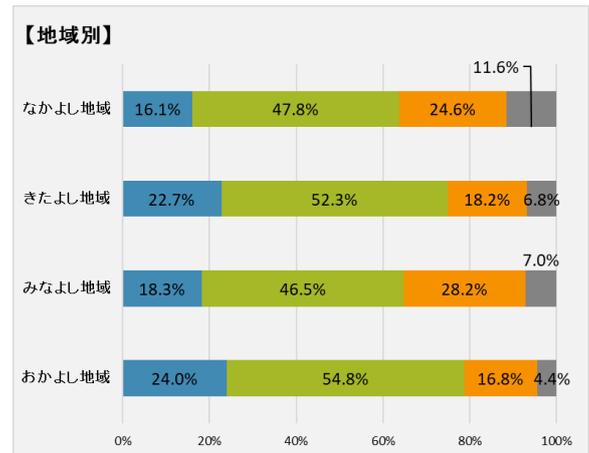
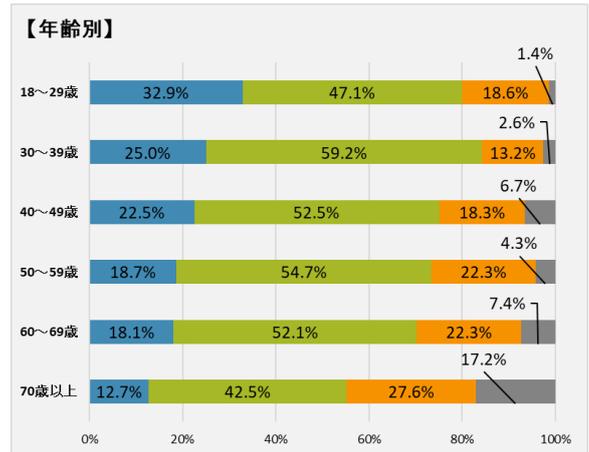
(4) SDGs(※)について



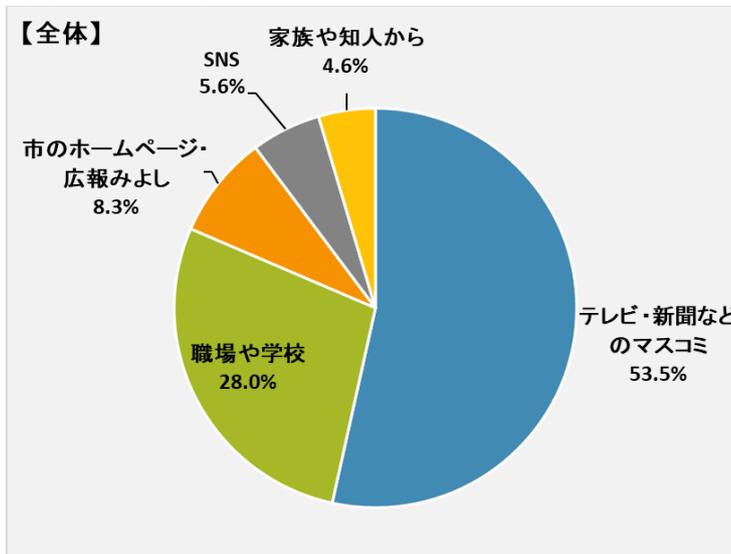
SDGs について聞いたことある人(内容をよく知っている、内容もある程度知っている、聞いたことはあるが内容までは知らない)は、約 93%でした。

※健康や教育、経済成長、気候変動などに関する 17 の持続可能な開発目標と 169 のターゲットが設定されている世界共通の目標

回答数 635

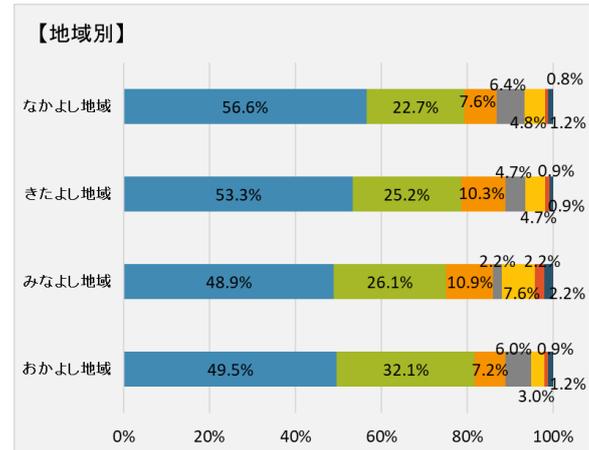
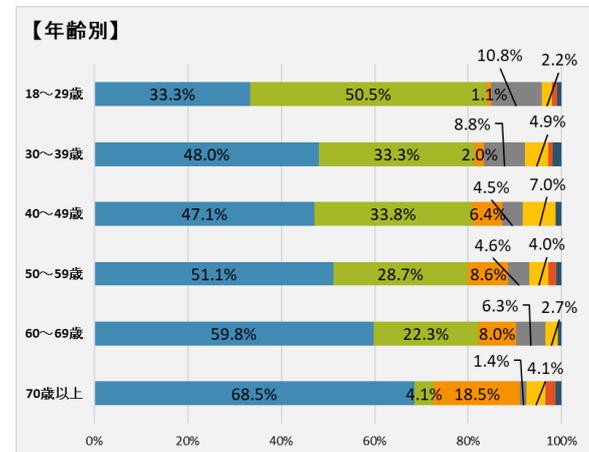


(5) SDGs を知ったきっかけについて



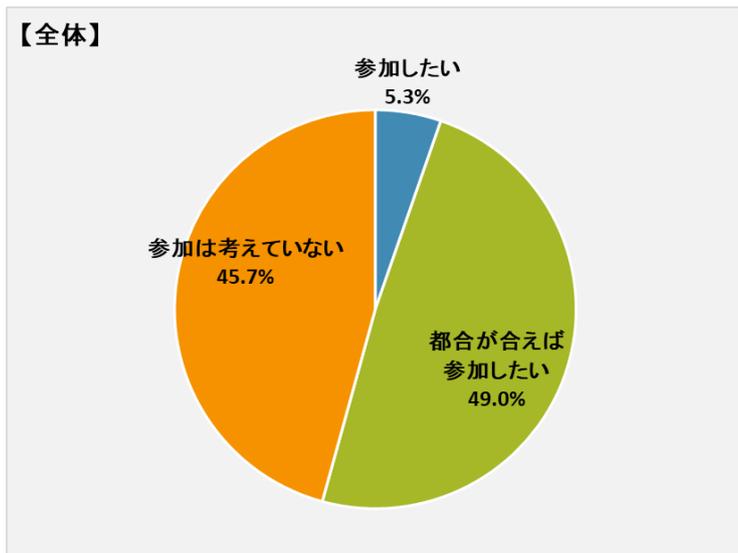
知ったきっかけについて、テレビ・新聞などのマスコミが最も多く約 54%、ついで職場や学校が 28%、市のホームページ・広報みよしが約 8%となっています。

回答数 785 (複数回答可)

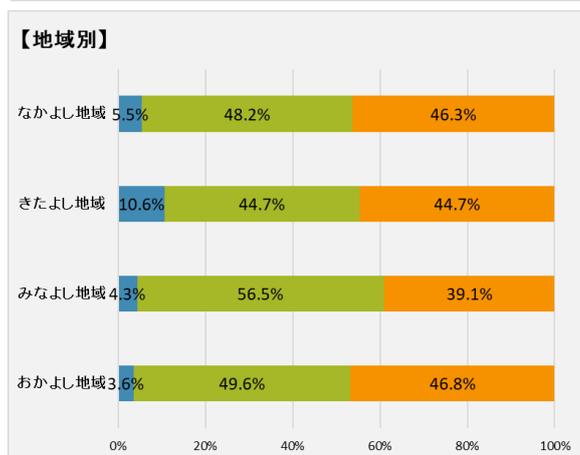
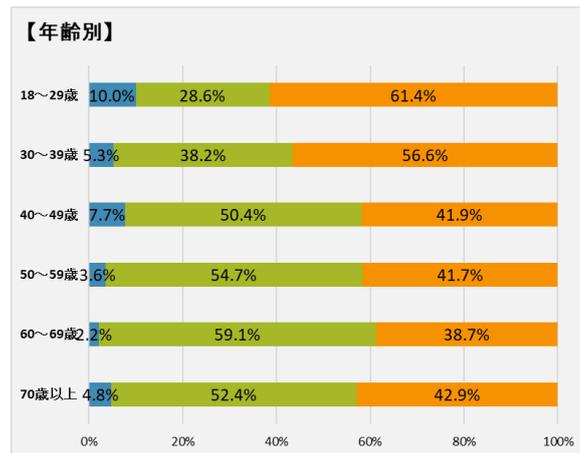


(6) 市民参加型 SDGs イベントの参加について

回答数 623



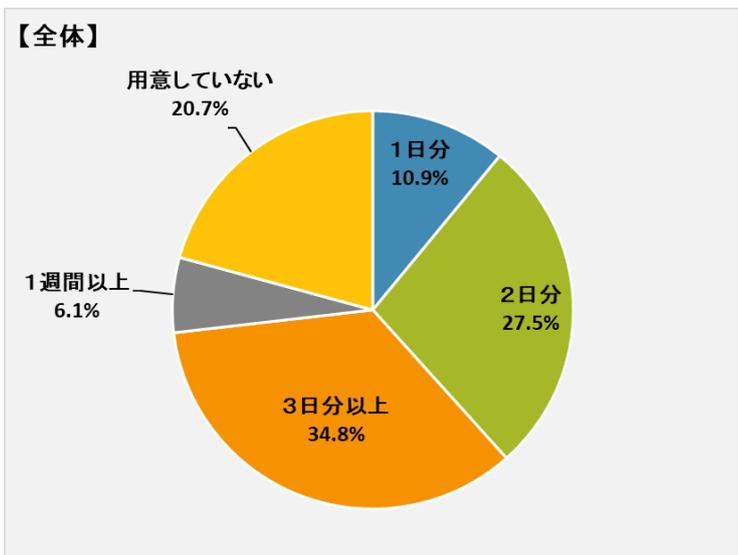
みよし市が今後開催する市民参加型 SDGs イベントに参加したいと回答した人は約 5%、都合が合えば参加したいが約 49%となっています。



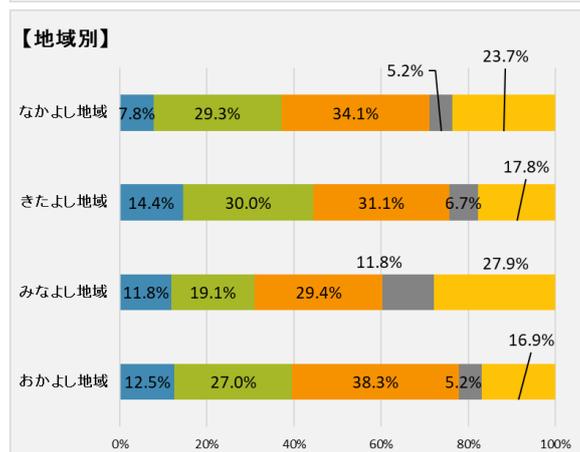
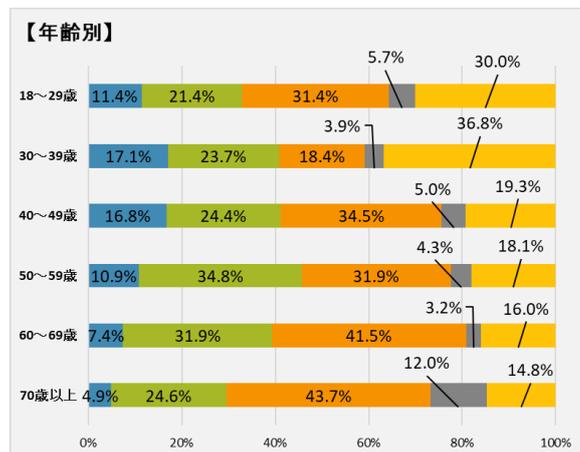
5 防災意識調査について

(1) 大規模地震の発生に備えた食糧や水の備蓄について

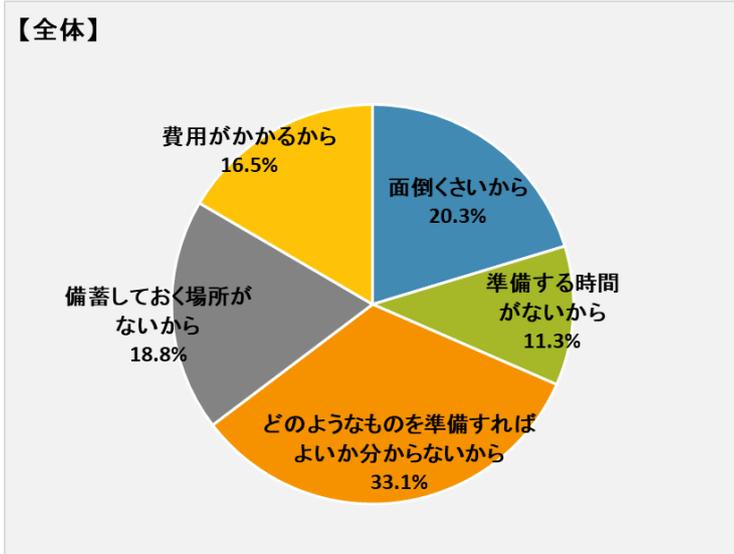
回答数 641



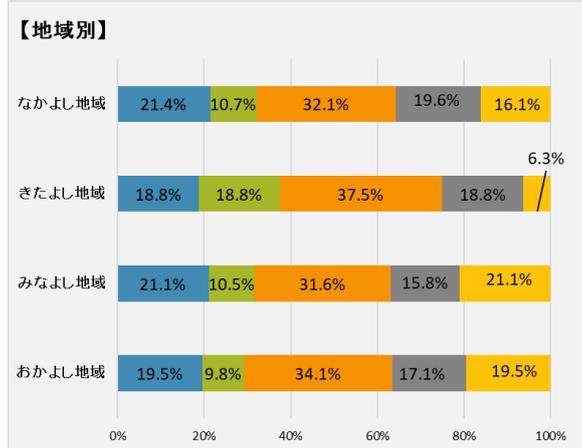
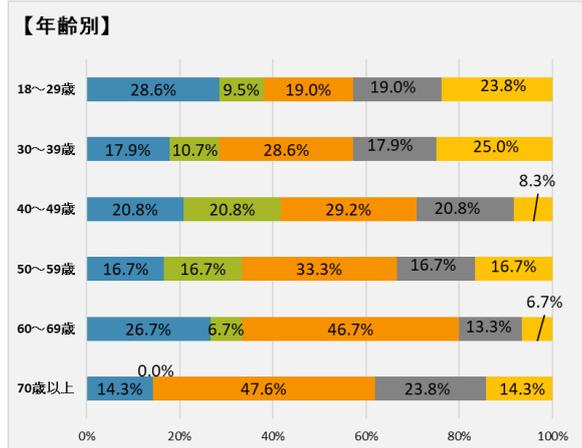
食糧や水の備蓄は3日分以上と答えた方が最も多く、約 35%となっています。



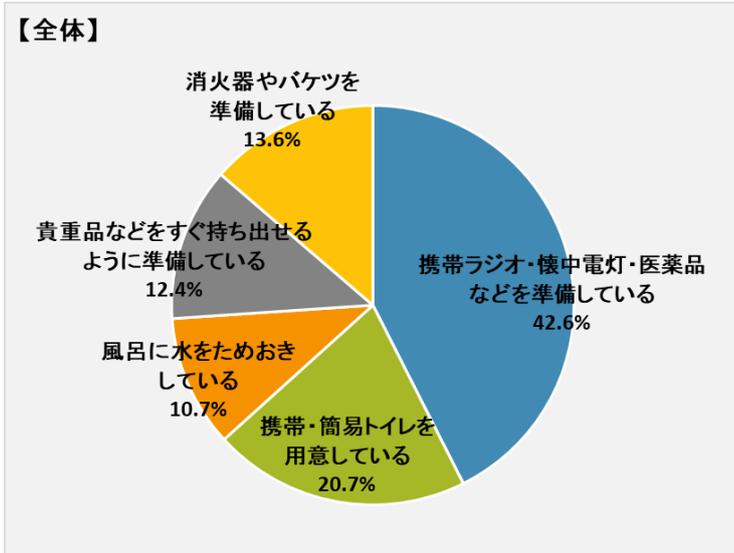
(2) 用意していない理由は次のうちどれですか。(5(1)で用意していないと回答した方) 回答数 133



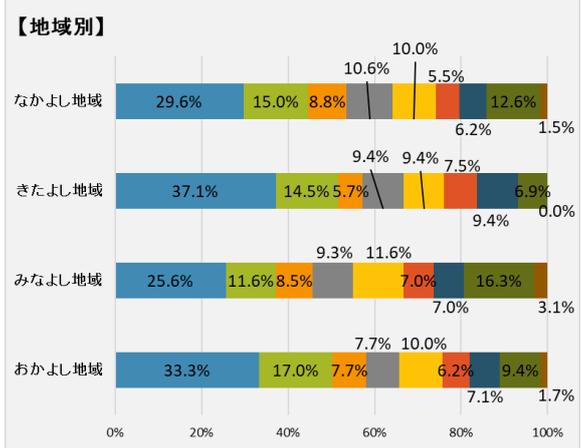
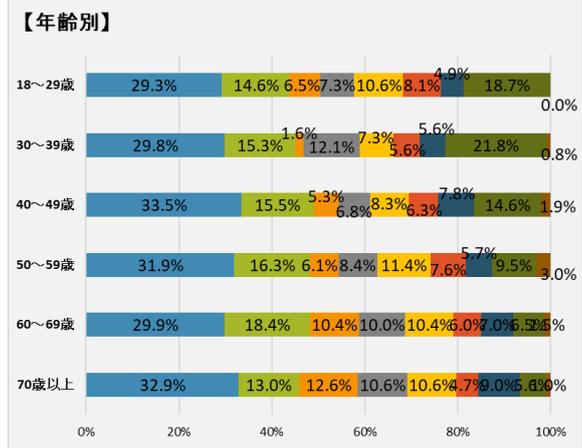
用意していない理由は、どのようなものを準備すればよいか分からないからが 33%と最も多く、面倒くさいからが約 20%、備蓄しておく場所がないからが約 19%となっています。



(3) 大規模地震の発生に備え日頃から準備しているものについて(食糧・水以外) 回答数 1,227 (複数回答可)

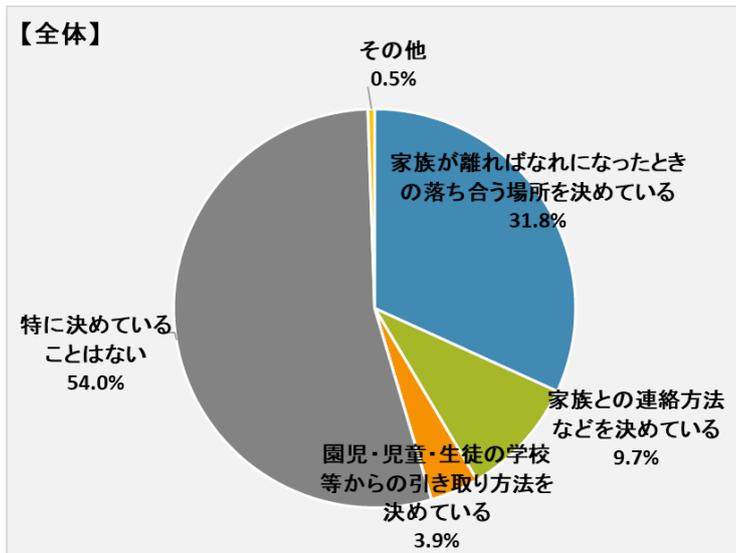


日ごろから準備しているものは、携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などが約 43%と最も多く、携帯・簡易トイレが約 21%となっています。



(3) 大規模災害の発生に備えて日頃から決めていることについて

回答数 559



日頃から決めていることは、家族が離ればなれになったときの落ち合う場所を決めているが約 32%となっています。

